# This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

## IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

### (19) 日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出顧公開番号 特開2002-74468 (P2002-74468A)

(43)公開日 平成14年3月15日(2002.3.15)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	<b>F</b> Ι	ភិ	-73-1*(参考)
G07F 7/08		A63F 7/02	3 5 2 F	2 C 0 0 5
A63F 7/02	3 5 2	B42D 15/10	5 2 1	2 C O 8 8
B 4 2 D 15/10	5 2 1	G06K 17/00	R	3 E O O 1
G06K 17/00		G07D 9/00	GBV	3 E O 4 O
G07D 9/00	GBV		306	3 E 0 4 4
•		審査請求 未請求 請求項の数17	OL (全 17 頁)	最終頁に続く

(21)出願番号

特願2000-253671(P2000-253671)

(22)出願日

平成12年8月24日(2000.8.24)

(71)出顧人 000144153

株式会社三共

群馬県桐生市境野町6丁目460番地

(72)発明者 鵜川 韶八

群馬県桐生市相生町1の164の5

(74)代理人 100098729

弁理士 重信 和男 (外1名)

最終頁に続く

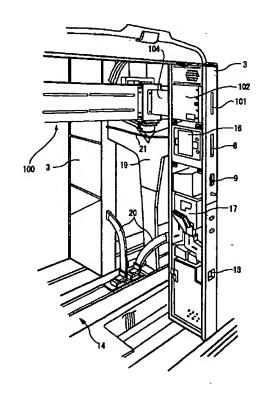
#### (54) 【発明の名称】 遊技用設備装置

#### (57)【要約】

(修正有)

【課題】 仮に搬送路において障害が生じても、該障害 による被害を最小限に抑える。

【解決手段】 受付けた硬貨を識別する硬貨処理手段1 7と、受付けた紙幣を識別する紙幣処理手段102と、 受付けた記録媒体から特定される有価価値の大きさを遊 技に使用させるための処理を実行するとともに、所定の 回収条件の成立に基づいて前記受付けた記録媒体を外部 に排出する記録媒体処理手段16と、を備える遊技用装 置3と、前記排出された硬貨、紙幣並びに記録媒体を個 別に分別して収容する分別収容部に混在搬送するための 第1本流路14と、紙幣を搬送するための第2本流路1 00と、前記排出硬貨が合流するように前記第1本流路 14とを繋ぐ第1支流路20と、前記排出記録媒体が前 記第1本流路14に合流するように前記第1本流路14 とを繋ぐ第2支流路19と、前記排出紙幣が前記第2本 流路100に合流するように前記第2本流路100とを 繋ぐ第3支流路104と、から成る。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 受付けた硬貨を識別してその硬貨価値の 大きさに伴う所定の処理を実行するとともに、該識別硬 貨を外部に排出する硬貨処理手段と、受付けた紙幣を識 別してその紙幣価値の大きさに伴う所定の処理を実行す るとともに、該識別紙幣を外部に排出する紙幣処理手段 と、受付けた記録媒体に記録されている情報を少なくと も読み取ることで該記録情報から特定される有価価値の 大きさを遊技に使用させるための処理を実行するととも に、所定の回収条件の成立に基づいて前記受付けた記録 10 媒体を外部に排出する記録媒体処理手段と、を備える遊 技用装置と、該遊技用装置と離れた所定位置に設けら れ、前記排出された硬貨、紙幣並びに記録媒体を個別に 分別して収容する分別収容部と、前記硬貨処理手段より 排出される硬貨並びに前記記録媒体処理手段より排出さ れる記録媒体とを前記分別収容部に混在搬送するための 第1本流路と、前記紙幣処理手段より排出される紙幣を 前記分別収容部へ搬送するための第2本流路と、前記排 出硬貨が前記第1本流路に合流するように前記硬貨処理 記録媒体が前記第1本流路に合流するように前記記録媒 体処理手段と前記第1本流路とを繋ぐ第2支流路と、前 記排出紙幣が前記第2本流路に合流するように前記紙幣 処理手段と前記第2本流路とを繋ぐ第3支流路と、から 成ることを特徴とする遊技用設備装置。

【請求項2】 前記各本流路を挟んで対向する位置に設 けられた前記遊技用装置の各支流路が、各支流路が対応 する同一の本流路に接続されている請求項1に記載の遊 技用設備装置。

【請求項3】 前記第2支流路は、前記排出記録媒体が 30 流下可能に形成されるとともに、該記録媒体の前記第1 本流路への合流速度を規制する速度規制手段を具備する 請求項1または2に記載の遊技用設備装置。

【請求項4】 前記速度規制手段が、前記第2支流路の 前記第1本流路との合流部形状を前記第1本流路の搬送 方向に沿って適宜湾曲させることで形成されている請求 項3に記載の遊技用設備装置。

【請求項5】 前記第1支流路は、前記排出硬貨が流下 可能に形成されるとともに、該硬貨の流下速度を規制す る流下速度規制手段を具備する請求項1~4のいずれか 40 に記載の遊技用設備装置。

【請求項6】 前記流下速度規制手段は、前記第1支流 路の前記第1本流路との合流部に流下する硬貨が衝突可 能に配置された規制部材にて形成されている請求項5に 記載の遊技用設備装置。

【請求項7】 前記第1本流路を挟んで対向する位置に 設けられた前記記録媒体処理手段に繋がる前記各第2支 流路が、合流して1本の第2支流路を形成して前記第1 本流路に接続されている請求項1~6のいずれかに記載 の遊技用設備装置。

【請求項8】 前記合流する第2支流路に繋がる前記各 記録媒体処理手段が互いに信号授受可能に接続され、他 方の記録媒体処理手段が記録媒体の排出処理中である旨 の信号を出力している際には、記録媒体の排出を実施し

ない請求項7に記載の遊技用設備装置。

【請求項9】 前記第1本流路を搬送される硬貨と記録 媒体の重なりおよび硬貨同志または記録媒体同志の重な りを解消する重なり解消手段を、前記分別収容部の上流 部所定位置に設けた請求項1~8のいずれかに記載の遊 技用設備装置。

【請求項10】 前記重なり解消手段が、前記第1本流 路を構成する搬送路と所定の間隙を有して配置され、該 搬送路の移動方向と反対方向に駆動回転された回転ロー ラにより形成されている請求項9 に記載の遊技用設備装

【請求項11】 前記回転ローラが、前記搬送路との間 隙が変化可能に付勢されたテンションローラである請求 項10に記載の遊技用設備装置。

【請求項12】 前記分別収容部には、前記記録媒体は 手段と前記第1本流路とを繋ぐ第1支流路と、前記排出 20 通過可能であって硬貨は落下する所定の大きさの孔部を 有する分別路が設けられている請求項1~11のいずれ かに記載の遊技用設備装置。

> 【請求項13】 前記分別路は、硬貨および記録媒体が 流下可能な斜路であって、該分別路表面に摩擦抵抗を低 減する摩擦抵抗低減部材が形成されている請求項12に 記載の遊技用設備装置。

> 【請求項14】 前記分別路における孔部の配置位置に 対応する位置に、前記第1本流路を搬送される硬貨を整 列する整列手段を、前記重なり解消手段の下流部に有す る請求項12または13に記載の遊技島。

> 【請求項15】 前記分別路より落下した硬貨を、該硬 貨の外径に基づき各種別毎に分別可能な硬貨分別路を具 備する請求項12~14のいずれかに記載の遊技用設備

> 【請求項16】 分別された硬貨、紙幣および記録媒体 の検出を行うセンサを前記分別収容部に具備するととも に、該センサによる検出に基づき回収枚数または回収金 額を計数する計数手段を具備する請求項1~15のいず れかに記載の遊技用設備装置。

【請求項17】 前記遊技用設備装置は、遊技機が設置 された遊技島に配設されており、前記分別収容部が前記 遊技島内部に収納されて配置されている請求項1~16 のいずれかに記載の遊技用装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術の分野】本発明は、バチンコ機やス ロットマシン等の遊技機間等に該遊技機に対応して設け られ、貨幣およびプリペイドカード等の記録媒体が投入 および挿入可能とされたカードユニット等の遊技用装置 50 より、前記投入された貨幣並びにブリペイドカード等の 3

記録媒体を収集して回収することのできる遊技用設備装置に関する。

[0002]

【従来の技術】近年、遊技場に設置された遊技島においてパチンコ機等の遊技機に対応して設けられて遊技媒体であるパチンコ玉等の貸出を行う貸出処理装置としては、予め所定の金額分の遊技媒体を借りられるようにしたブリペイドカード等の記録媒体を使用して貸出を行うものが多く用いられている。

【0003】 これらプリペイドカード等の記録媒体を使 10 用する貸出処理装置においては、従来の貨幣の投入にて遊技媒体の貸出がなされる貸出処理装置に比較して、該貸出処理装置に投入された貨幣の回収を省くことが可能となるという利点を有するが、これらプリペイドカード等の記録媒体の発行(販売)装置は、通常遊技島の端部等に設置されることが多く、このためプリペイドカードの全額を使用してしまって新たに追加購入する場合には、遊技者は遊技を中断して前記発行(販売)装置まで逐次出向く必要があり、不便であって遊技者の遊技に関する興味を低下させてしまうばかりか、これら追加購入 20 のために離席する場合には、その遊技機が稼動せずに占拠された状態となってしまうことから、遊技場にとっても遊技機の稼動率が低下してしまうという問題があった。

【0004】このため、近年においてはこの問題解消する手段として、前記プリペイドカード等の記録媒体が使用可能なカードユニット等の遊技用装置に、該記録媒体の発行機能や貨幣の投入によっても遊技媒体の貸出が受けられる機能を付与したもの、或いはこれら投入貨幣の価値に対応する遊技用有価価値を前記プリペイドカード等の記録媒体に残存する遊技用有価価値に加算更新できるような追加入金機能を付与したものが多く検討されるようになってきている。

【0005】 これら記録媒体および貨幣の双方を投入可能な遊技用装置を用いる場合には、これら投入貨幣の回収や前記記録媒体の回収等による労力の省力化を図ることを目的として、これらの回収機構を設けることが考えられるが、これら回収機構を設ける場合においては、前記遊技用装置であるカードユニットや遊技機等が設置される遊技島の内部には、遊技媒体であるパチンコ玉の供40 給樋等や各種接続ケーブル等が複雑に配置されていることから、従来においては極力少ない搬送路、つまりは搬送路を1本として回収物であるブリペイドカードや貨幣である硬貨並びに紙幣の全てを混在して搬送することが多く提案されてきている。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、このように搬送路を1本として回収物の全てを混在搬送する場合においては、唯一の搬送路に搬送障害等が発生すると、前記遊技用装置の全ての機能が使用できなくなって 50

しまう場合があり、このような場合においては、遊技場 の被害が甚大なものになってしまうという問題があっ た。

【0007】よって、本発明は上記した問題点に着目してなされたもので、仮に搬送路において障害が生じても、該障害による被害を最小限に抑えることのできる遊技用設備装置を提供することを目的としている。

[8000]

【課題を解決するための手段】前記した問題を解決する ために、本発明の遊技用設備装置は、受付けた硬貨を識 別してその硬貨価値の大きさに伴う所定の処理を実行す るとともに、該識別硬貨を外部に排出する硬貨処理手段 と、受付けた紙幣を識別してその紙幣価値の大きさに伴 う所定の処理を実行するとともに、該識別紙幣を外部に 排出する紙幣処理手段と、受付けた記録媒体に記録され ている情報を少なくとも読み取ることで該記録情報から 特定される有価価値の大きさを遊技に使用させるための 処理を実行するとともに、所定の回収条件の成立に基づ いて前記受付けた記録媒体を外部に排出する記録媒体処 理手段と、を備える遊技用装置と、該遊技用装置と離れ た所定位置に設けられ、前記排出された硬貨、紙幣並び に記録媒体を個別に分別して収容する分別収容部と、前 記硬貨処理手段より排出される硬貨並びに前記記録媒体 処理手段より排出される記録媒体とを前記分別収容部に 混在搬送するための第1本流路と、前記紙幣処理手段よ り排出される紙幣を前記分別収容部へ搬送するための第 2本流路と、前記排出硬貨が前記第1本流路に回収され るように前記硬貨処理手段と前記第1本流路とを繋ぐ第 1支流路と、前記排出記録媒体が前記第1本流路に回収 されるように前記記録媒体処理手段と前記第1本流路と を繋ぐ第2支流路と、前記排出紙幣が前記第2本流路に 回収されるように前記紙幣処理手段と前記第2本流路と を繋ぐ第3支流路と、から成ることを特徴としている。 この特徴によれば、前記遊技用装置より回収された硬 貨、紙幣並びに記録媒体を前記分別収容部に搬送する本 流路が、硬貨と記録媒体を混在搬送する第1本流路と紙 幣のみを搬送する第2本流路の個別の本流路にて形成さ れているために、仮に一方に障害が発生しても他方側に よる回収が可能であることから、これら障害に伴う遊技 場の被害を最小限に抑えることができる。

【0009】本発明の遊技用設備装置は、前記各本流路を挟んで対向する位置に設けられた前記遊技用装置の各支流路が、各支流路が対応する同一の本流路に接続されていることが好ましい。このようにすれば、必要となる各本流路の数を最小限とすることができ、装置の構造がより簡素なものとなってそのメンテナンス性も向上できる。

【0010】本発明の遊技用設備装置は、前記第2支流路は、前記排出記録媒体が流下可能に形成されるとともに、該記録媒体の前記第1本流路への合流速度を規制す

る速度規制手段を具備することが好ましい。このように すれば、前記記録媒体が過度の速度にて前記第1本流路 に合流して破損するととを防止するととができる。

【0011】本発明の遊技用設備装置は、前記速度規制 手段が、前記第2支流路の前記第1本流路との合流部形 状を前記第1本流路の搬送方向に沿って適宜湾曲させる ことで形成されていることが好ましい。このようにすれ ば、電気的な駆動等を伴うことなく簡便な構造にて前記 速度規制手段を形成することができるばかりか、第1本 流路への合流において前記記録媒体が第1本流路におけ 10 る搬送に詰まりを生じることもない。

【0012】本発明の遊技用設備装置は、前記第1支流 路は、前記排出硬貨が流下可能に形成されるとともに、 該硬貨の流下速度を規制する流下速度規制手段を具備す ることが好ましい。このようにすれば、前記排出硬貨が 過度の速度にて前記第1本流路を搬送される前記記録媒 体に衝突することによる該記録媒体の破損を防止でき る。

【0013】本発明の遊技用設備装置は、前記流下速度 規制手段は、前記第1支流路の前記第1本流路との合流 20 部に流下する硬貨が衝突可能に配置された規制部材にて 形成されていることが好ましい。このようにすれば、電 気的な駆動等を伴うことなく簡便な構造にて前記流下速 度規制手段を形成することができ、メンテナンス性も向 上する。

【0014】本発明の遊技用設備装置は、前記第1本流 路を挟んで対向する位置に設けられた前記記録媒体処理 手段に繋がる前記各第2支流路が、合流して1本の第2 支流路を形成して前記第1本流路に接続されていること が好ましい。このようにすれば、前記第1本流路に接続 30 分別路を流下する記録媒体が分別路上に止ることを防止 される前記第2支流路の本数が減少し、設備自体の構造 を簡素化できるようになるため、遊技用設備装置のメン テナンス性を向上できる。

【0015】本発明の遊技用設備装置は、前記合流する 第2支流路に繋がる前記各記録媒体処理手段は互いに信 号授受可能に接続され、他方の記録媒体処理手段が記録 媒体の排出処理中である旨の信号を出力している際に は、記録媒体の排出を実施しないことが好ましい。この ようにすれば、双方の各記録媒体処理手段より同時に記 録媒体が排出されて前記各第2支流路の合流部にて記録 媒体が詰まることを防止できる。

【0016】本発明の遊技用設備装置は、前記第1本流 路を搬送される硬貨と記録媒体の重なりおよび硬貨同志 または記録媒体同志の重なりを解消する重なり解消手段 を、前記分別収容部の上流部所定位置に設けることが好 ましい。このようにすれば、前記分別収容部における硬 貨と記録媒体および硬貨の種別毎の分別を容易にしかも 確実に実施できる。

【0017】本発明の遊技用設備装置は、前記重なり解

隙を有して配置され、該搬送路の移動方向と反対方向に 駆動回転された回転ローラにより形成されていることが 好ましい。このようにすれば、前記所定の間隙を搬送さ れる硬貨や記録媒体の厚みより若干大きくすることによ り、該間隙を硬貨や記録媒体が1枚づつ通過するように なって重なりを確実に解消できるばかりか、前記回転口 ーラが搬送路の移動方向と反対方向に駆動回転すること により、前記間隙に硬貨や記録媒体が詰まりを生じてし まうこともない。

【0018】本発明の遊技用設備装置は、前記回転ロー ラが、前記搬送路との間隙が変化可能に付勢されたテン ションローラであることが好ましい。このようにすれ ば、前記所定の間隙を記録媒体または硬貨厚みのいずれ か薄い方の厚みより若干大きなものとすることで、これ ら記録媒体および硬貨双方の重なりを解消することがで きる。

【0019】本発明の遊技用設備装置は、前記分別収容 部には、前記記録媒体は通過可能であって硬貨は落下す る所定の大きさの孔部を有する分別路が設けられている ことが好ましい。このようにすれば、前記記録媒体と硬 貨との分別を簡便な機構にて確実に分別することができ る。

【0020】本発明の遊技用設備装置は、前記分別路 は、硬貨および記録媒体が流下可能な斜路であって、該 分別路表面に摩擦抵抗を低減する摩擦抵抗低減部材が形 成されていることが好ましい。このようにすれば、分別 において記録媒体や硬貨の移動を行う機構を設ける必要 がなく、分別収容部の構成を簡素化することが可能とな るばかりか、前記摩擦抵抗低減部材を設けることで、該 できるとともに、前記記録媒体の表面に傷等がつくこと も防止できる。

【0021】本発明の遊技用設備装置は、前記分別路に おける孔部の配置位置に対応する位置に、前記第1本流 路を搬送される硬貨を整列する整列手段を、前記重なり 解消手段の下流部に有するととが好ましい。とのように すれば、前記第1本流路を搬送される硬貨が重なること なく整列された状態にて前記分別路における孔部に供給 されるようになるため、該搬送硬貨を確実に分別すると とができる。

【0022】本発明の遊技用設備装置は、前記分別路よ り落下した硬貨を、該硬貨の外径に基づき各種別毎に分 別可能な硬貨分別路を具備することが好ましい。このよ うにすれば、前記硬貨が複数の種別存在する場合であっ ても、これら硬貨を各種別毎に分別して回収することが でき、これら硬貨の分別作業に要する労力を省力化でき る。

【0023】本発明の遊技用設備装置は、分別された硬 貨、紙幣および記録媒体の検出を行うセンサを前記分別 消手段が、前記第1本流路を構成する搬送路と所定の間 50 収容部に具備するとともに、該センサによる検出に基づ (5)

き回収枚数または回収金額を計数する計数手段を具備す ることが好ましい。このようにすれば、回収された硬 貨、紙幣および記録媒体の回収枚数または回収金額を逐 次把握することができる。

7

【0024】本発明の遊技用設備装置は、前記遊技用設 備装置は、遊技機が設置された遊技島に配設されてお り、前記分別収容部が前記遊技島内部に収納されて配置 されていることが好ましい。このようにすれば、前記分 別収容部が遊技島の外部に突出しないことから、遊技島 の美観を向上できるばかりか、前記回収硬貨や回収紙幣 10 が収容される分別収容部の位置を第三者に判りにくくで き、盗難等も防止できる。

#### [0025]

【発明の実施の形態】以下、図面に基づいて本発明の実 施形態を説明する。尚、以下の実施例においては、遊技 機としてパチンコ機を用いた例を示すが、本発明はこれ に限定されるものではなく、その他の遊技機、例えばス ロットマシン等の遊技機においても適用可能である。

【0026】(実施例)図1は、本実施例の遊技島1を 機としてのパチンコ機2と、該パチンコ機2の側部位置 に設置される遊技用装置としてのカードユニット3と、 が並設可能とされており、該遊技島1内部の前記両側面 のパチンコ機2並びにカードユニット3に挟まれた略中 央部下方位置には、各カードユニット3から排出される 記録媒体であるICカード(プリペイドカード)並びに 硬貨とを該遊技島の一方側へ搬送可能とされた第1本流 路としての混合搬送路14が設けられ、該混合搬送路1 4の搬送方向の遊技島1端面には、その内部に本発明の 分別収容部を構成する硬貨・カード収容部27が配置さ れた回収ボックス4と、これら回収された硬貨や1Cカ ード、後述の紙幣収容部146にて回収された紙幣の枚 数等が表示される表示装置等を備えた制御ボックス15 と、が遊技島1内部に収納される形にて設けられてい る。

【0027】また、前記遊技島1内部の前記両側面のパ チンコ機2並びにカードユニット3に挟まれた略中央部 上方位置には、各カードユニット3から排出される紙幣 を前記混合搬送路14の搬送方向と同一方向へ搬送可能 とされた第2本流路としての紙幣搬送路100が設けら 40 れ、該紙幣搬送路100の搬送方向の遊技島1端面に は、その外部に前記紙幣搬送路100にて搬送された紙 幣を回収する本発明の分別収容部を構成する紙幣収容部 146が設けられている。

【0028】尚、本実施例では、図1に示すように、紙 幣収容部146が遊技島1の島端において外方に突出す る態様にて設けられているが、本発明はこれに限定され るものではなく、前記硬貨・カード収容部29並びに紙 幣収容部146の双方を遊技島1の内部に収容するよう にしても良く、これにより、各収容部が遊技島1の外部 50 操作に基づき、所定数のパチンコ玉が貸し出されるよう

に突出しないことから、遊技島1の美観を向上できるば かりか、回収された硬貨や紙幣が収容される分別収容部 としての硬貨・カード収容部29並びに紙幣収容部14 6の位置を第三者に判りにくくでき、盗難等も防止でき る。

【0029】また、本実施例では、混合搬送路14を搬 送された硬貨とICカードとを個々に分別・収容する硬 貨・カード収容部と、紙幣搬送路100を搬送された紙 幣を収容する紙幣収容部146と、から本発明の分別収 容部が構成されているが、本発明はこれに限定されるも のではなく、少なくとも、混合搬送路14並びに紙幣搬 送路100にて搬送されてきた硬貨と紙幣とICカード とを分別して収容できるようになっていれば良く、例え ば、これらを一体の分別収容部として構成して遊技島1 内部の省スペース化を図るようにしても良い。

【0030】本実施例に用いたパチンコ機2及びカード ユニット3について、図2および図3に基づいて説明す ると、該パチンコ機2の前面に突設する態様にて設けら れた上皿には、遊技者が貸出を受けたい場合に操作する 示す外観斜視図であり、遊技島 1 は、その両側面に遊技 20 貸出ボタン7と、遊技を終了する際に操作する返却ボタ ン6と、前記 [ Cカードに記録された情報に基づき特定 される有価価値である度数を表示する度数表示器5と、 が設けられていて、前記度数表示器5に度数が存在する 際に前記貸出ボタン7を操作することにより所定数のパ チンコ玉が前記上皿に排出されるようになっていて、前 記ICカードを用いて遊技を実施可能とされた一般的な カードリーダ式パチンコ機である。

> 【0031】とのパチンコ機2の側部位置に該パチンコ 機2と接続されて設置される前記カードユニット3の前 面には、図3に示すように、紙幣挿入口101と、ブリ ペイドカードとして用いられる非接触式のICカードが 挿入可能とされたカード挿入□8と、硬貨投入□9と、 投入した貨幣の返却を行う際に操作される硬貨返却ボタ ン10と、投入された金額を追加入金する際に操作され る入金ボタン11と、該追加入金の中止を行う際に操作 される中止ボタン12と、前記投入された硬貨の返却口 13とが設けられている。また、その内部には、図2並 びに図14に示すように、前記紙幣挿入口101に連設 されて投入紙幣の識別を実施する紙幣処理手段としての 紙幣識別ユニット102と、前記カード挿入口8に連設 され挿入される前記ICカードに記録された各種情報の 読み出しおよび書き込み可能な記録媒体処理手段として のICカードリーダライタ16と、前記硬貨投入口9に 連設されて投入硬貨の識別を実施する硬貨処理手段とし ての硬貨識別ユニット17とが設けられている。

> 【0032】このカードユニット3は、前記挿入された ICカードより前記ICカードリーダライタ16が非接 触にて度数データ等の情報を読み出し、該度数を前記度 数表示器5に表示させるとともに、前記貸出ボタン7の

に所定のバルスを前記パチンコ機2に出力して該貸出玉 数に該当する度数を減算して前記度数表示器5の表示を 更新表示する貸出処理を実施し、前記ICカードより読 み出された度数が残存する場合に、紙幣または硬貨を投 入することで、該投入された紙幣または硬貨の金額に基 づく度数を前記残存する度数に加算更新する追加入金処 理が実施可能とされている。

9

【0033】前記本実施例にて用いたICカードリーダ ライタ16は、図4に示すような構成とされており、前 記カード挿入口8からの I Cカードの挿入を検知する挿 10 入センサ97や、前記カード挿入口8に延設され、10 カードがスライド可能とされたガイドレール98と、該 ガイドレール98を挟むように配設されて該 I Cカード の移動を、駆動モータ86、93にて駆動回転されると とにより実施する搬送ローラ87、88と、前記搬送ロ ーラ87、88の一方側に張架された搬送ベルト91 と、から成る搬送機構や、該搬送されるICカードを所 定位置に停止させるストップピンの出没を行う電磁ソレ ノイド89や、所定位置に停止されたICカードへの非 接触による給電やデータ通信を行う通信へッド90や、 前記の各部に接続されてその制御を実施する制御基板9 2が設けられているとともに、該ICカードリーダライ タ16はカードユニット3の背面に露出していて、該露 出面には前記搬送機構に連通するカード排出口95が設 けられている。また、図14に示すように、前記カード 排出口95には前記混合搬送路14に繋がるカード支流 路19 (第2支流路)が連設されて、前記カード排出口 95より排出され、使用済となった I Cカードが該カー ド支流路19内部を流下して前記混合搬送路14に排出 されるようになっており、図中の94は、自由回転によ 30 り該移送を補助するフリーローラである。

【0034】前記カード排出口95より1Cカードが排 出(回収)される回収条件としては、本実施例において は、前記度数表示器5の残度数が「0」となった場合に おいて実施されるようになっているが、本発明はこれに 限定されるものではなく、これら回収条件等は残度数が 「0」となって所定時間の経過後とするように、任意に 設定することができる。

【0035】また、本実施例では、図2に示すように、 前記カード支流路19は略Y字状とされて、前記本流路 40 を挟んで対向する位置に配置されたカードユニット3の 双方のICカードリーダライタ16に接続されていて、 排出される [ Cカードが合流して前記混合搬送路 1 4 に 排出されるようになっている。これら同一のカード支流 路19にて接続された各1Cカードリーダライタ16 は、信号ケーブル21により、前記制御基板92同志が 信号授受可能に接続されていて、該制御基板92は、前 記カード排出口95よりICカードを排出する際には、 該信号ケーブル21に所定の排出信号が出力されていな いことを確認するとともに該排出中において所定の排出 50 に設けられた前記硬貨支流路20(第1支流路)は、図

信号を信号ケーブル21に出力する制御を実施するよう になっていて、双方の I Cカードリーダライタ 16より 同時に I Cカードが排出されて、前記カード支流路 1 9 の合流部にICカードが詰まることを防止するようにな っている。

10

【0036】本実施例では前記したように、カード支流 路19が合流するようにしており、このようにすること は、遊技島内部が前記カード支流路19の林立により複 雑化することを防止できることから好ましいが、本発明 はこれに限定されるものではなく、これらカード支流路 19を後述する硬貨支流路20と同様に各カードユニッ ト3毎に個別として設けるようにしても良い。

【0037】また、前記本実施例において用いた紙幣識 別ユニット17は、投入紙幣が1000円札紙幣である かの識別を実施し、これ以外の紙幣である場合や正規の 紙幣でない場合には、前記紙幣挿入口101より該紙幣 を返却し、1000円札紙幣である場合には、該紙幣を 一時貯溜して、遊技者により前記入金ボタン11が操作 されることに基づき、該紙幣が背面側の紙幣排出口10 20 3 (図14参照)より排出され、連設された紙幣支流路 104 (第3支流路)を介して前記紙幣搬送路100に 排出されるようになっている。また、入金ボタンが操作 されず、前記中止ボタン12が操作された場合に投入さ れた紙幣は、前記紙幣挿入口101より返却される。ま た、前記紙幣搬送路100を挟んで対向する位置にある カードユニット3に設けられた前記紙幣支流路104 は、図2に示すように同一の紙幣搬送路100に接続さ れている。

【0038】このように本実施例では、紙幣搬送路10 0を挟んで対応する位置にあるカードユニット3に連設 されて設けられた紙幣支流路104は、同一の紙幣搬送 路100に接続されるようになっており、遊技島1内に 設けられる紙幣搬送路100を最小限の数とすることが でき、構造がより簡素なものとなってそのメンテナンス 性も向上することができる。

【0039】また、前記本実施例において用いた硬貨識 別ユニット17は、投入硬貨が500円硬貨であるか1 00円硬貨であるかの識別を実施し、これ以外の硬貨で ある場合や正規の硬貨でない場合には、返却通路18を 通じて前記返却口13より該硬貨を返却し、投入硬貨が 500円硬貨であるか100円硬貨である場合には、該 硬貨を一時貯溜して、遊技者により前記入金ボタン11 が操作されることに基づき、これら硬貨が背面側の硬貨 排出口105(図14参照)より排出され、連設された 硬貨支流路20中を流下して前記混合搬送路14に排出 されるようになっている。また、入金ボタンが操作され ず、前記中止ボタン12が操作された場合には、投入硬 貨は前記返却□13より返却される。また、前記混合搬 送路14を挟んで対向する位置にあるカードユニット3

2に示すように同一の混合搬送路14に接続されてい

【0040】とのように本実施例では、混合搬送路14 を挟んで対向する位置にあるカードユニット3に連設さ れて設けられた硬貨支流路20並びにカード支流路19 は、同一の混合搬送路14に接続されるようになってお り、遊技島1内に設けられる混合搬送路14を最小限の 数とすることができ、構造がより簡素なものとなってそ のメンテナンス性も向上することができる。

【0041】次いで、前記紙幣搬送路100の構成を図 10 15に基づいて説明すると、該紙幣搬送路100は、内 部に紙幣を搬送するコンベアベルト(図示略)が張架さ れ、所定長さとされた複数の搬送ユニット144と、各 搬送ユニット144のコンベアベルトを駆動する駆動モ ータ145が設けられ、各搬送ユニット144同士を連 結する連結ユニット141と、から構成されており、こ れら搬送ユニット144と連結ユニット141とが遊技 島1の内部にて交互に連結され、島端から島端に延びる 1本状の搬送路が形成されるようになっている。

【0042】また、これら連結ユニット141の前後面 20 には、前記紙幣支流路104が連結されるようになって おり、前記紙幣識別ユニット102の紙幣排出口103 より排出され、紙幣支流路104を送り出された紙幣 が、該連結ユニット141にて前記搬送ユニット144 内に送り出され、該搬送ユニット144内のコンベアベ ルトの循環により所定島端方向に搬送されるようになっ ている。

【0043】また、前記紙幣搬送路100の搬送方向終 端に位置する搬送ユニット144の終端部は、図1に示 す本発明の分別収容部を構成する紙幣収容部146に連 30 結されており、紙幣搬送路100を搬送されてきた紙幣 が回収・収容されるようになっている。

【0044】また、該紙幣収容部146と搬送ユニット 144の連結箇所には、図1に示すように、紙幣センサ 147が設けられており、紙幣収容部146内に収容さ れる紙幣(本実施例では1000円札紙幣)の通過が、 該紙幣センサ147により検出され、該検出に基づく検 出信号が制御ボックス15内部に設けられた後述する制 御基板上のセンサ回路およびI/Oポートを介して計数 手段としての制御マイコン(図13参照)に出力される ようになっている。

【0045】次いで、本実施例の遊技島1内に設けられ た第1本流路である混合搬送路14の構成を、図5およ び図6に基づき説明すると、遊技島1の長手方向の両端 部には、駆動モータ24およびタイミングベルト25に より駆動回転する駆動ローラ26と回転自在とされた架 設ローラ27とが設けられ、該駆動ローラ26と架設ロ ーラ27間に無端状の搬送ベルト23が張架されてい て、該搬送ベルト23が循環移動するように前記駆動口

向終端側には、図10に示すような所定の大きさの孔を 有することで前記ICカードと硬貨および硬貨の種別 (本実施例では500円と100円硬貨)の分別を行う カード分別路30と硬貨分別路31とを備えた本発明の 分別収容部を構成する硬貨・カード収容部29が設けら れており、図中の28は前記搬送ベルト23を支持する ガイドローラであって、前記駆動モータ24は前記制御

ボックス15内部に設けられた後述する制御マイコンに

12

【0046】との搬送ベルト23周囲には、図6に示す ように、該搬送ベルト23を収容可能とされたコ字状の 搬送樋22が設けられていて、該搬送ベルト23上を搬 送されるICカードや硬貨が落下しないようになってい る。

よりその動作が制御されている。

【0047】該混合搬送路14と前記カード支流路19 および前記硬貨支流路20との合流部は、図7に示すよ うになっており、前記カード支流路19の終端下部に は、速度規制手段としての前記搬送ベルト23の移動方 向(搬送方向)に沿って適宜湾曲された合流ガイド36 が設けられていて、流下するICカードの進行方向を搬 送方向に変化させて流下速度を低減することによりIC カードに加わる衝撃を緩和するようになっている。ま た、前記硬貨支流路20の終端下部には、流下する硬貨 が衝突することにより、該硬貨の流下速度を低減して該 硬貨の流下によるICカードへの衝撃を軽減する流下速 度規制手段としての規制部材40を有する硬貨合流ユニ ット35が設けられている。

【0048】前記のように、本実施例では速度規制手段 として合流ガイド36を、流下速度規制手段としての規 制部材40を設けているが、本発明はこれに限定される ものではなく、これら速度規制手段および流下速度規制 手段としては、ICカードおよび硬貨の流下速度を規制 可能なものであれば良い。

【0049】これら混合搬送路14に排出された1Cカ ードや各種硬貨は、任意に排出されるために前記搬送べ ルト23上において重なった状態で搬送される場合があ ることから、本実施例においては図8に示すように、こ れら重なりを防止する硬貨重なり解消ユニット37やカ ード重なり解消ユニット39および搬送される硬貨の整 列を行う整列ユニット38を、前記硬貨・カード収容部 29の上流部位置に設けている。

【0050】この硬貨重なり解消ユニット37は、前記 搬送樋22内部を移動する搬送ベルト23の上面との間 に、500円硬貨および100円硬貨が1枚のみ通過可 能な所定の間隙が形成されるように配置されたローラ4 1を前記搬送方向と逆方向に回転するように駆動する駆 動モータ42を有し、 I Cカードや他の硬貨に重なった 状態の硬貨が、前記ローラ41に当接して排除されると とで、ICカードと硬貨および硬貨と硬貨との重なりが ーラ26により所定方向に駆動されており、その搬送方 50 解消されるようになっており、前記搬送樋22を囲むホ ルダ37' により、搬送樋22の任意の位置に取付け可能とされている。

【0051】 これら重なりが解消された各硬貨は、その下端部と前記搬送ベルト23の上面との間が、ICカードは当接せずに通過できるが硬貨とは当接可能な所定の間隙を有するように設けられた整列板43が、当接する硬貨を搬送ベルト23のほぼ中央部に整列するようにその進路を変更可能な所定の角度を有して設けられた前記整列ユニット38により、搬送ベルトのほぼ中央部に1列上に整列される。

【0052】また、該整列ユニット38の下流部に設け られたカード重なり解消ユニット39は、前記硬貨重な り解消ユニット37とほぼ同様の構成とされているが、 該カード重なり解消ユニット39に設けられるロール は、その中央部に前記中央部に整列された硬貨と当接し ないような空隙が設けられたフランジローラ44とされ ており、該フランジローラ44の両端部におけるローラ 面と搬送ベルト23との間隙が、【Cカードが1枚のみ 通過可能な所定の厚みとされており、該フランジローラ 44が駆動モータ45にて搬送方向と逆方向に駆動回転 20 することにより、重なっている上側のICカードが前記 フランジローラ44と当接して下側のICカードのみが フランジローラ44を通過するようになり、ICカード の重なりが解消されるようになっている。また、前記整 列ユニット38およびカード重なり解消ユニット39も 前記硬貨重なり解消ユニット37と同様に、前記搬送樋 22を囲むホルダ38'、39'により、搬送樋22の 任意の位置に取付け可能とされているとともに、前記駆 動モータ42および45は、前記制御ボックス15内部 御されるようになっている。

【0053】 これら各重なりを解消することは、後述する I Cカードと硬貨との分別並びに硬貨の種別毎の分別を確実にしかも容易に実施できるととともに、その計数を確実に実施できるようになることから好ましいが、本発明はこれに限定されるものではなく、これら重なり防止をいずれか一方としたり、分別方法によっては適宜実施しないようにしても良い。

【0054】また、本実施例では前記したように、ICカードと硬貨の重なりを個別のカード重なり解消ユニッ 40ト39および硬貨重なり解消ユニット37にて実施しているが、本発明はこれに限定されるものではなく、図16に示すように、前記搬送ベルト上面と所定の間隙にて配置されるローラ65を、上下方向にスライド可能とされるとともにスプリング等の付勢部材70により下方に付勢されたスライド板69に軸支してテンションローラとし、これを駆動モータ66によりタイミングベルト67にて搬送方向と逆方向に回転させるようにして、同一のユニットにて厚みの異なるICカードおよび硬貨の重なりを解消可能とするようにしても良いし、その他の方50

法によりICカードや硬貨およびICカードと硬貨との 重なりを解消するようにしても良い。尚、図中の68は ローラ65の上下移動に伴うタイミングベルト67の張 りを調整する調整ローラである。

14

【0055】このようにして、重なりが解消された硬貨 および I Cカードは、図9 に示す硬貨・カード収容部2 9に搬送、供給される。との硬貨・カード収容部29に は、前記搬送ベルト23の終端部に連設する形にて図1 0に示すようなカード分別路30、および該カード分別 10 路30の下部位置に硬貨分別路31が設けられており、 該カード分別路30を通過したICカードが、カードセ ンサ47を通過して検出された後、カード回収箱32に 収容され、前記硬貨分別路31にて分別された500円 硬貨、100円硬貨は、ガイド33', 34'を通じて 500円硬貨回収箱33および100円硬貨回収箱3 4、に収容され、該収容される各硬貨は、前記ガイド3 3'、34'に設けられた硬貨センサ48、49により 検出されるようになっている。また、前記カード回収箱 32、500円硬貨回収箱33、100円硬貨回収箱3 4は、図11に示すように前記回収ボックス4内部に取 り出し可能に収容されている。

【0057】この硬貨分別路31は、所定角度に傾斜された板材53上に硬貨を分別孔部52に導く流下ガイド51a、51bが設けられた構成とされているとともに、前記板材53は、流下する硬貨が流下ガイド51b似に当接して流下するように流下ガイド51b側に傾斜配置されている。また、前記分別孔部52は、大径の500円硬貨は落下せずに小径の100円硬貨のみが落下する大きさとされており、前記孔部46より落下して硬貨分別路31に供給された硬貨は、前記流下ガイド51bに当接しながら板材53上を流下して前記分別孔部52に供給され、100円硬貨のみが前記分別孔部52より落下して500円硬貨と分別される。

とし、これを駆動モータ66によりタイミングベルト6 【0058】前記のように、カード分別路30において7にて搬送方向と逆方向に回転させるようにして、同一 摩擦抵抗低減部材であるテフロンシート50を貼付するのユニットにて厚みの異なるICカードおよび硬貨の重 ことは、該カード分別路30上にICカードが滞留するなりを解消可能とするようにしても良いし、その他の方 50 ことが防止されるとともに、該ICカード表面に傷等が

付きにくくなることから好ましいが、本発明は前記テフロンシート50に限定されるものではなく、例えばナイロンシート等でも良く、これら摩擦抵抗低減部材は、摩擦を低減可能なものであれば特に限定されるものではない。

【0059】これら分別されたICカードや各種硬貨は、前記カードセンサ47および硬貨センサ48、49により検出され、該検出信号が図13に示すように、前記制御ボックス15内部に設けられた制御基板上のセンサ回路およびI/〇ボートを介して計数手段としての制 10御マイコンに出力され、該制御マイコンにより各回収枚数が加算計数されて図12に示すように、該制御ボックス15の内部に設けられた操作パネル上のカード枚数表示器57、500円玉枚数表示器58、100円玉枚数表示器58に表示回路を介して表示されるようになっている。

【0060】また、前記制御ボックス内の制御マイコンには、図13に示すように、前述の紙幣センサ147による1000円札紙幣の通過に基づく検出信号が前記センサ回路及び1/Oボートを介して出力されるようになっており、該制御マイコンにより紙幣収容部146にて回収された紙幣の回収枚数が加算計数されて、図12に示すように、前記操作バネル上の1000円札枚数表示器148に表示回路を介して表示されるようになっている。
(0065】本発明の請求項1は、してその硬貨価値の大きさに伴う形定の表別の表別のでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般による回収が可能である。といる。というでは、一般による回収が可能である。

【0061】とのように、前記各表示器に回収されたⅠ Cカードの枚数や各種硬貨の枚数、1000円札紙幣の 枚数を表示することは、回収量を逐次確認することが可 能となることから好ましく、これら回収枚数等のデータ を管理コンピュータ等に通信により収集して各遊技島に 30 おける回収状況を集中して管理するようにしても良い。 また、本実施例では、計数手段として前記制御マイコン を使用しているが、本発明はこれに限定されるものでは なく、これら計数手段は前記各センサよりの出力を加算 してその回収枚数を計数可能なものであれば特に限定さ れるものではなく、更に前記ICカードや硬貨の検出を 行う各センサも、該ICカードや硬貨を検出可能なもの であれば特に限定されるものではない。また、前記本実 施例では前記表示器に回収された枚数を表示している が、これら枚数に硬貨の金額を乗算して金額が表示され 40 るようにしても良い。

【0062】また、図12に示すように、前記操作バネルには、前記搬送ベルトを駆動する駆動モータ24および前記各重なり解消ユニット37,39に設けられた駆動モータ42,45の運転を開始させる運転ボタン55や、何らかの異常時に点灯される異常ランプ56が設けられているとともに、前記各回収箱32、33、34の取り出し時に操作しやすいように前記回収ボックス4内部に露出する形にて前記各駆動モータ24,42,45の運転を停止させる停止ボタン62および前記運転ボタ

16

ン55が操作されることにより点灯して運転状況にあることを報知する運転ランプ63が設けられており、これら各部は図13に示すようにI/Oボートを介して制御マイコンに接続されており、該制御マイコンはROMに記憶されている制御ブログラムに基づき、これら各部の制御並びに前記回収されたICカードや硬貨や紙幣の計数を実施するようになっている。尚、図12中における61は電源ブレーカであり、60は該電源ブレーカにて電源投入された際に点灯する電源ランプである。

【0063】以上、本実施例のようにすれば、カードユニット3より回収された硬貨、紙幣並びにICカード(プリペイドカード)を紙幣収容部146並びに硬貨・カード収容部29からなる分別収容部に搬送する搬送路が、硬貨とICカードを混在搬送する混合搬送路14と紙幣のみを搬送する紙幣搬送路100の個別の搬送路にて形成されていることから、仮に一方に障害が発生しても、他方側による回収が可能であることから、これら障害に伴う遊技場の被害を最小限に抑えることができる。【0064】前記各実施例における各要素は、本発明に

【0065】本発明の請求項1は、受付けた硬貨を識別 してその硬貨価値の大きさに伴う所定の処理を実行する とともに、該識別硬貨を外部に排出する硬貨処理手段 (硬貨識別ユニット17)と、受付けた紙幣を識別して その紙幣価値の大きさに伴う所定の処理を実行するとと もに、該識別紙幣を外部に排出する紙幣処理手段(紙幣 識別ユニット102)と、受付けた記録媒体に記録され ている情報を少なくとも読み取ることで該記録情報から 特定される有価価値(度数)の大きさを遊技に使用させ るための処理(貸出処理)を実行するとともに、所定の 回収条件の成立に基づいて前記受付けた記録媒体(IC カード(プリペイドカード))を外部に排出する記録媒 体処理手段(ICカードリーダライタ16)と、を備え る遊技用装置(カードユニット3)と、該遊技用装置 (カードユニット3)と離れた所定位置に設けられ、前 記排出された硬貨、紙幣並びに記録媒体(ICカード (プリペイドカード))を個別に分別して収容する分別 収容部(紙幣収容部146、硬貨・カード収容部29) と、前記硬貨処理手段(硬貨識別ユニット17)より排 出される硬貨並びに前記記録媒体処理手段(ICカード リーダライタ16)より排出される記録媒体(ICカー ド(プリペイドカード))とを前記分別収容部(硬貨・ カード収容部29) に混在搬送するための第1本流路 (混合搬送路14)と、前記紙幣処理手段(紙幣識別ユ ニット102)より排出される紙幣を前記分別収容部 (紙幣収容部146)へ搬送するための第2本流路(紙 幣搬送路100)と、前記排出硬貨が前記第1本流路 (混合搬送路14) に合流するように前記硬貨処理手段 (硬貨識別ユニット17)と前記第1本流路(混合搬送

路14)とを繋ぐ第1支流路(硬貨支流路20)と、前

合搬送路14)を搬送される硬貨と記録媒体(ICカー ド(プリベイドカード))の重なりおよび硬貨同志また は記録媒体(ICカード(プリペイドカード)) 同志の 重なりを解消する重なり解消手段(硬貨重なり解消ユニ ット37、カード重なり解消ユニット39)を、前記分

別収容部(硬貨・カード収容部29)の上流部所定位置 に設ける。

【0074】本発明の請求項10は、前記重なり解消手 段(硬貨重なり解消ユニット37、カード重なり解消ユ 【0066】本発明の請求項2は、前記各本流路(混合 10 ニット39)が、前記第1本流路(混合搬送路14)を 構成する搬送路(搬送ベルト23)と所定の間隙を有し て配置され、該搬送路(搬送ベルト23)の移動方向と 反対方向に駆動回転された回転ローラ (ローラ41、フ ランジローラ44) により形成されている。

> 【0075】本発明の請求項11は、前記回転ローラ (ローラ41、フランジローラ44)が、前記搬送路 (搬送ベルト23) との間隙が変化可能に付勢されたテ ンションローラ65である。

【0076】本発明の請求項12は、前記分別収容部 (硬貨・カード収容部29) には、前記記録媒体 (IC カード (プリペイドカード)) は通過可能であって硬貨 は落下する所定の大きさの孔部46を有する分別路(カ ード分別路30)が設けられている。

【0077】本発明の請求項13は、前記分別路(カー ド分別路30)は、硬貨および記録媒体(ICカード (プリペイドカード))が流下可能な斜路であって、該 分別路(カード分別路30)表面に摩擦抵抗を低減する 摩擦抵抗低減部材(テフロンシート50)が形成されて いる。

【0078】本発明の請求項14は、前記分別路(カー 30 ド分別路30) における孔部46の配置位置に対応する 位置に、前記第1本流路(混合搬送路14)を搬送され る硬貨を整列する整列手段(整列ユニット38)を、前 記重なり解消手段(硬貨重なり解消ユニット37、カー ド重なり解消ユニット39)の下流部に有する。

【0079】本発明の請求項15は、前記分別路(カー ド分別路30)より落下した硬貨を、該硬貨の外径に基 づき各種別毎に分別可能な硬貨分別路31を具備する。 【0080】本発明の請求項16は、分別された硬貨、

紙幣および記録媒体(ICカード(プリペイドカー ド))の検出を行うセンサ(カードセンサ47、硬貨セ ンサ48、49、紙幣センサ147)を前記分別収容部 (紙幣収容部146、硬貨・カード収容部29) に具備 するとともに、該センサ(カードセンサ47、硬貨セン サ48、49、紙幣センサ147)による検出に基づき 回収枚数または回収金額を計数する計数手段(制御マイ コン)を具備する。

【0081】本発明の請求項17は、遊技機(パチンコ 機2)が設置された遊技島1に配設されており、前記分

記排出記録媒体(ICカード(プリペイドカード))が 前記第1本流路(混合搬送路14)に合流するように前 記記録媒体処理手段(【Cカードリーダライタ16)と 前記第1本流路(混合搬送路14)とを繋ぐ第2支流路 (カード支流路19)と、前記排出紙幣が前記第2本流 路(紙幣搬送路100)に合流するように前記紙幣処理 手段(紙幣識別ユニット102)と前記第2本流路(紙 幣搬送路100)とを繋ぐ第3支流路(紙幣支流路10 4)と、から成る。

搬送路14、紙幣搬送路100)を挟んで対向する位置 に設けられた前記遊技用装置 (カードユニット3) の各 支流路(硬貨支流路20、カード支流路19、紙幣支流 路104)が、各支流路が対応する同一の本流路(混合 搬送路14、紙幣搬送路100)に接続されている。

【0067】本発明の請求項3は、前記第2支流路(カ ード支流路19)は、前記排出記録媒体(ICカード (プリペイドカード))が流下可能に形成されるととも に、該記録媒体(ICカード(プリペイドカード))の 前記第1本流路(混合搬送路14)への合流速度を規制 20 する速度規制手段(合流ガイド36)を具備する。

【0068】本発明の請求項4は、前記速度規制手段 (合流ガイド36)が、前記第2支流路(カード支流路 19)の前記第1本流路(混合搬送路14)との合流部 形状を前記第1本流路(混合搬送路14)の搬送方向に 沿って適宜湾曲させることで形成されている。

【0069】本発明の請求項5は、前記第1支流路(硬 貨支流路20)は、前記排出硬貨が流下可能に形成され るとともに、該硬貨の流下速度を規制する流下速度規制 手段(硬貨合流ユニット35)を具備する。

【0070】本発明の請求項6は、前記流下速度規制手 段(硬貨合流ユニット35)は、前記第1支流路(硬貨 支流路20)の前記第1本流路(混合搬送路14)との 合流部に流下する硬貨が衝突可能に配置された規制部材 40にて形成されている。

【0071】本発明の請求項7は、前記第1本流路(混 合搬送路14)を挟んで対向する位置に設けられた前記 記録媒体処理手段(ICカードリーダライタ16)に繋 がる前記各第2支流路が、合流して1本の第2支流路

(カード支流路19)を形成して前記第1本流路(混合 40 搬送路14)に接続されている。

【0072】本発明の請求項8は、前記合流する第2支 流路(カード支流路19) に繋がる前記各記録媒体処理 手段(ICカードリーダライタ16)は互いに信号授受 可能に接続され、他方の記録媒体処理手段(ICカード リーダライタ16)が記録媒体(ICカード(プリベイ ドカード))の排出処理中である旨の信号を出力してい る際には、記録媒体(ICカード(プリペイドカー ド))の排出を実施しない。

【0073】本発明の請求項9は、前記第1本流路(混 50 別収容部(硬貨・カード収容部29)が前記遊技島1内

19

部に収納されて配置されている。

【0082】尚、前記請求項における硬貨処理手段並び に紙幣処理手段の所定の処理としては、前記実施例にお ける投入硬貨または紙幣に基づく追加入金処理が該当す る。

【0083】また、前記請求項における所定の回収条件としては、前記実施例において残度数が「0」となった際に実施されるようになっているが、前記記録媒体が遊技において獲得された獲得有価価値を記録可能な場合等においては、前記残度数が「0」であるとともに該獲得 10有価価値が「0」である場合を回収条件とすれば良く、これら回収条件としては記録媒体に記録される情報の内容等に応じて適宜に決定されれば良い。

【0084】以上、本発明の実施形態を図面により前記 実施例にて説明してきたが、本発明はこれら実施例に限 定されるものではなく、本発明の主旨を逸脱しない範囲 における変更や追加があっても本発明に含まれることは 言うまでもない。

【0085】例えば、前記実施例では、紙幣識別ユニット16において1000円札のみを受付けるようになっ 20 ているが、本発明はこれに限定されるものではなく、2 000円札紙幣や5000円札紙幣、10000円札紙幣等その他の紙幣を受付け可能としても良く、更には、これら複数種の紙幣を受付け可能とするようにしても良い。

【0086】また、前記実施例では混合搬送路14を搬送ベルト23と搬送樋22にて形成しているが、本発明はこれに限定されるものではなく、これら本流路の機構としては、前記記録媒体と貨幣とを混在搬送可能なものであれば良い。

【0087】また、前記カード支流路20および硬貨支流路19とは、記録媒体であるICカードと硬貨とが流下可能なものとされているが、本発明はこれに限定されるものではなく、これら記録媒体や貨幣を機械的に搬送可能なものとしても良い。

【0088】また、前記実施例では記録媒体であるICカードに有価価値としての度数が記録されるようになっており、これら度数を読み出して貸出処理を実施しているが、本発明はこれに限定されるものではなく、前記ICカードに予め付与されたID等の識別符号を記録して40おき、該識別符号(ID)に対応付けて度数等の有価価値を管理コンピュータ等に登録し、前記管理コンピュータ等に登録されている有価価値を特定するようにしても良いし、セキュリティ向上のためにこれら管理コンピュータとICカードの双方に有価価値を登録、記録しておき、使用時においてこれら双方のデータを比較して不正を防止するようにしても良い。

【0089】また、前記実施例では記録媒体として非接触のICカード37を用いているが、本発明はこれに限 50

定されるものではなく、これを接触型のICカードとしたり、磁気カードとしても良いし、更には前記のように識別符号 (ID)を用いて有価価値を特定する場合等には、記録媒体を特定可能な前記識別情報であるID等の情報を少なくとも読み取り可能に記録できるものであれば良く、例えばバーコード等の所定の情報記録シンボル等が読み取り可能にブリントされた媒体等であっても良い。

【0090】また、前記実施例では、前記カードユニット3は、ブリペイドカードであるICカードが挿入されて貸出処理がなされるようになっているが、本発明はこれに限定されるものではなく、前記ICカードが会員カード等の貯玉可能な記録媒体であって、該貯玉データを再度使用しての遊技が可能とされたのもであっても良い。

【0091】また、前記実施例では、前記度数表示器5 に残度数が存在する際に前記返却ボタン6が操作された場合に、新たな残度数を前記挿入されている I C カードに記録するために、記録媒体処理手段として書き込み可能なリーダライタを使用しているが、本発明はこれに限定されるものではなく、これら記録媒体処理手段を読み取り専用のものとしても良い。

【0092】また、前記実施例では前記硬貨・カード収容部29における分別手段として、前記各分別路30、31を用いているが本発明はこれに限定されるものではなく、これら分別手段としてその他の方法や装置等を用いるようにしても良い。

【0093】また、前記実施例では、遊技用有価価値の 形態として度数を用いているが、本発明はこれに限定さ 30 れるものではなく、これら遊技用有価価値を遊技者が金 銭的に把握できるように金額と一致させるようにしても 良いし、更にはこれら遊技用有価価値を所定のポイント や相当するパチンコ玉数やコイン数としても良く、その 形態は任意に選択すれば良い。

【0094】また、前記実施例では、遊技媒体としてバチンコ玉を用いているが、これら遊技媒体をコインや点数、更には後述する画像式のバチンコ機やスロットマシン等における画像にて形成されたバチンコ玉やコイン等としても良く、これら遊技媒体は遊技において使用される媒体であれば、本発明の遊技媒体に含まれるものであり、その形態が限定されるものではない。

【0095】また、前記実施例では、遊技機として遊技 媒体であるバチンコ玉が外部に払い出される通常のバチンコ機2を用いているが、本発明はこれら通常のバチンコ機のみならず、コインを用いて遊技を行うスロットマシンや、パチンコ玉やコインが外部に排出されることなく遊技可能な封入式のバチンコ機やスロットマシン、さらにはこれら遊技媒体を用いずにデータ等により遊技可能な遊技機や、遊技盤やバチンコ玉が画像にて表示される画像式のバチンコ機や、リールが画像にて表示される 画像式のスロットマシンにも適用可能であることはいうまでもなく、これら遊技機が限定されるものではない。 【0096】

【発明の効果】本発明は次の効果を奏する。

【0097】(a)請求項1の発明によれば、前記遊技用装置より回収された硬貨、紙幣並びに記録媒体を前記分別収容部に搬送する本流路が、硬貨と記録媒体を混在搬送する第1本流路と紙幣のみを搬送する第2本流路の個別の本流路にて形成されているために、仮に一方に障害が発生しても他方側による回収が可能であることから、これら障害に伴う遊技場の被害を最小限に抑えることができる。

【0098】(b)請求項2の発明によれば、必要となる各本流路の数を最小限とすることができ、装置の構造がより簡素なものとなってそのメンテナンス性も向上できる。

【0099】(c)請求項3の発明によれば、前記記録 媒体が過度の速度にて前記第1本流路に合流して破損す ることを防止することができる。

【0100】(d) 請求項4の発明によれば、電気的な 20 駆動等を伴うことなく簡便な構造にて前記速度規制手段 を形成することができるばかりか、第1本流路への合流 において前記記録媒体が第1本流路における搬送に詰ま りを生じることもない。

【0101】(e)請求項5の発明によれば、前記排出 硬貨が過度の速度にて前記第1本流路を搬送される前記 記録媒体に衝突することによる該記録媒体の破損を防止 できる。

【0102】(f)請求項6の発明によれば、電気的な 駆動等を伴うことなく簡便な構造にて前記流下速度規制 30 手段を形成することができ、メンテナンス性も向上す る。

【0103】(g)請求項7の発明によれば、前記第1本流路に接続される前記第2支流路の本数が減少し、設備自体の構造を簡素化できるようになるため、遊技用設備装置のメンテナンス性を向上できる。

【0104】(h)請求項8の発明によれば、双方の各記録媒体処理手段より同時に記録媒体が排出されて前記各第2支流路の合流部にて記録媒体が詰まることを防止できる。

【0105】(i)請求項9の発明によれば、前記分別収容部における硬貨と記録媒体および硬貨の種別毎の分別を容易にしかも確実に実施できる。

【0106】(j)請求項10の発明によれば、前記所定の間隙を搬送される硬貨や記録媒体の厚みより若干大きくすることにより、該間隙を硬貨や記録媒体が1枚づつ通過するようになって重なりを確実に解消できるばかりか、前記回転ローラが搬送路の移動方向と反対方向に駆動回転することにより、前記間隙に硬貨や記録媒体が詰まりを生じてしまうこともない。

【0107】(k)請求項11の発明によれば、前記所定の間隙を記録媒体または硬貨厚みのいずれか薄い方の厚みより若干大きなものとすることで、これら記録媒体および硬貨双方の重なりを解消することができる。

【0108】(1)請求項12の発明によれば、前記記録媒体と硬貨との分別を簡便な機構にて確実に分別することができる。

【0109】(m)請求項13の発明によれば、分別に おいて記録媒体や硬貨の移動を行う機構を設ける必要が なく、分別収容部の構成を簡素化することが可能となる ばかりか、前記摩擦抵抗低減部材を設けることで、該分 別路を流下する記録媒体が分別路上に止ることを防止で きるとともに、前記記録媒体の表面に傷等がつくことも 防止できる。

【0110】(n)請求項14の発明によれば、前記第1本流路を搬送される硬貨が重なることなく整列された状態にて前記分別路における孔部に供給されるようになるため、該搬送硬貨を確実に分別することができる。

【0111】(0)請求項15の発明によれば、前記硬貨が複数の種別存在する場合であっても、これら硬貨を各種別毎に分別して回収することができ、これら硬貨の分別作業に要する労力を省力化できる。

【0112】(p)請求項16の発明によれば、回収された硬貨、紙幣および記録媒体の回収枚数または回収金額を逐次把握することができる。

【0113】(q)請求項17の発明によれば、前記分別収容部が遊技島の外部に突出しないことから、遊技島の美観を向上できるばかりか、前記回収硬貨や回収紙幣が収容される分別収容部の位置を第三者に判りにくくでき、盗難等も防止できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施例における遊技島を示す斜視図である。

【図2】本発明の実施例における遊技島の内部構造を示す斜視図である。

【図3】本発明の実施例にて用いたバチンコ機とカード ユニットとを示す正面図である。

【図4】本発明の実施例にてカードユニットに用いた I Cカードリーダライタの構成を示す断面図である。

40 【図5】本発明の実施例における混合搬送路および硬貨・カード収容部の構成を示す側面模式図である。

【図6】図5における断面A-A断面図である。

【図7】本発明の実施例における混合搬送路と各支流路 との合流部を示す斜視図である。

【図8】本発明の実施例における各重なり解消ユニット および整列ユニットとを示す斜視図である。

【図9】本発明の実施例における硬貨・カード収容部を 示す斜視図である

【図10】本発明の実施例にて硬貨・カード収容部に用50 いた各分別路を示す斜視図である。

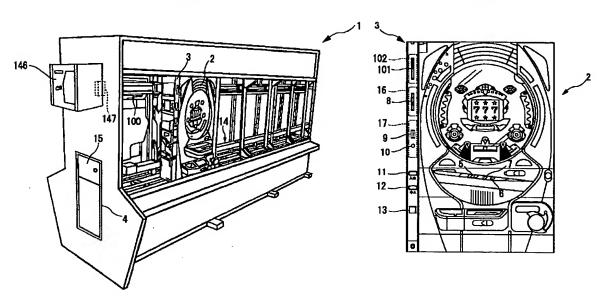
23

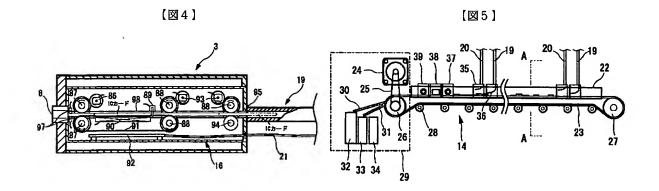
24

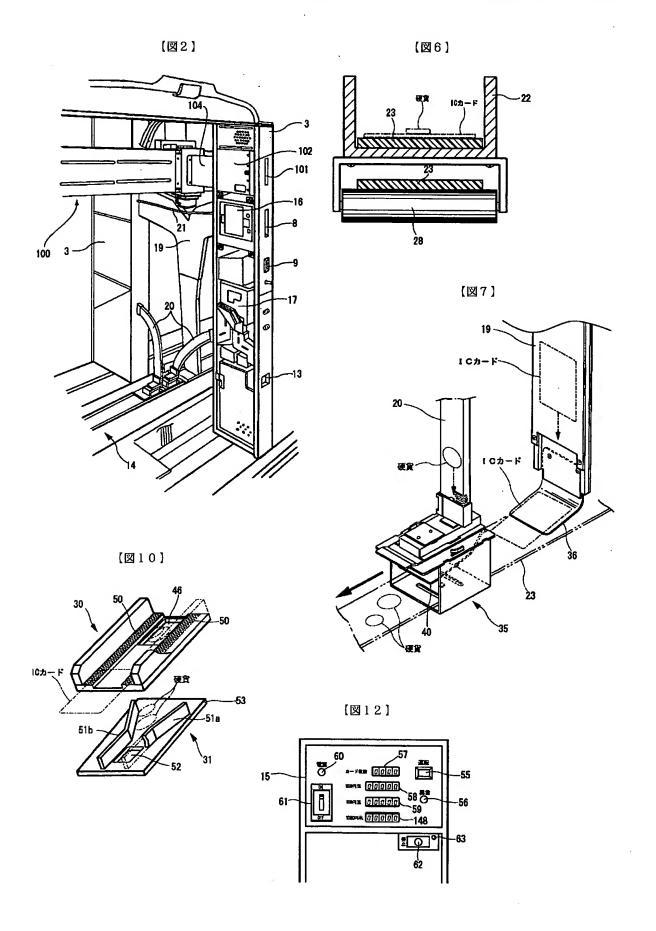
	23 .			24
【図11】本発明の実施例における回収ボックスの内部			33'	ガイド
状況を示す図で	<b>ී</b> ක්රි.		3 4	100円硬貨回収箱
【図12】本列	€明の実施例における制御ボックス内部に		34'	ガイド
設けられた操作	Fパネルを示す図である。		3 5	硬貨合流ユニット(流下速度規制手段)
【図13】本乳	発明の実施例における各種機器の接続状況		3 6	合流ガイド(速度規制手段)
を示すブロック			3 7	硬貨重なり解消ユニット(重なり解消手
_ · ·	そ明の実施例におけるカードユニットと紙		段)	27.22
	に混合搬送路との接続状況を示す断面図で		37'	ホルダ
ある。	こ に自然という。		38	整列ユニット(整列手段)
	<b>そ明の実施例におけるカードユニットと紙</b>	10	38'	ホルダ
		10	39	
	に混合搬送路との接続状況を示す断面図で			カード重なり解消ユニット(重なり解消
ある。	and action to be a second and the second		手段)	المطال الدمال
	き明の実施例における重なり解消手段のそ		39'	ホルダ
- 1 74-1-	してのテンションローラを示す斜視図であ		4 0	規制部材
る。			4 1	ローラ(回転ローラ)
【符号の説明】			4 2	駆動モータ
1	遊技島		4 3	整列板
2	パチンコ機		4 4	フランジローラ(回転ローラ)
3	カードユニット(遊技用装置)		4 5	駆動モータ
4	回収ボックス	20	4 6	孔部
5	度数表示器		4 7	カードセンサ (センサ)
6	返却ボタン		4 8	硬貨センサ(500円)(センサ)
7	貸出ボタン		49	硬貨センサ(100円)(センサ)
8	カード挿入口		5 0	テフロンシート(摩擦抵抗低減部材)
9	硬貨投入口		5 1 a	流下ガイド
10	硬貨返却ボタン		5 1 b	流下ガイド
1 1	入金ボタン		5 2	分別孔部
1 2	中止ボタン		5 3	板材
1 3	返却口		5 5	運転ボタン
1 4	混合搬送路(第1本流路)	30	56	異常ランプ
15	制御ボックス	30	57	カード枚数表示器
			5 8	500円玉枚数表示器
16	ICカードリーダライタ(記録媒体処理			· · · · · · · · · · · · · · · · · ·
手段)	rendershard		59	100円玉枚数表示器
1 7	硬貨識別ユニット(硬貨処理手段)		60	電源ランプ
1 8	返却通路		6 1	電源ブレーカ
19	カード支流路(第2支流路)		6 2	停止ボタン
20	硬貨支流路 (第1支流路)		6 3	運転ランプ
2 1	信号ケーブル		6 5	ローラ
22	搬送樋		6 6	駆動モータ
23	搬送ベルト(搬送路)	40	6 7	タイミングベルト
2 4	駆動モータ		6 8	調整ローラ
2 5	タイミングベルト		6 9	スライド板
26	駆動ローラ		7 0	付勢部材
2 7	架設ローラ		8 6	駆動モータ
2 8	ガイドローラ		8 7	搬送ローラ
29	硬貨・カード収容部(分別収容部)		8 8	搬送ローラ
30	カード分別路(分別路)		8 9	電磁ソレノイド
3 1	硬貨分別路		90	通信へッド
				毎ほペット 搬送ベルト
3 2	カード回収箱		91	
3 3	500円硬貨回収箱	50	9 2	制御基板

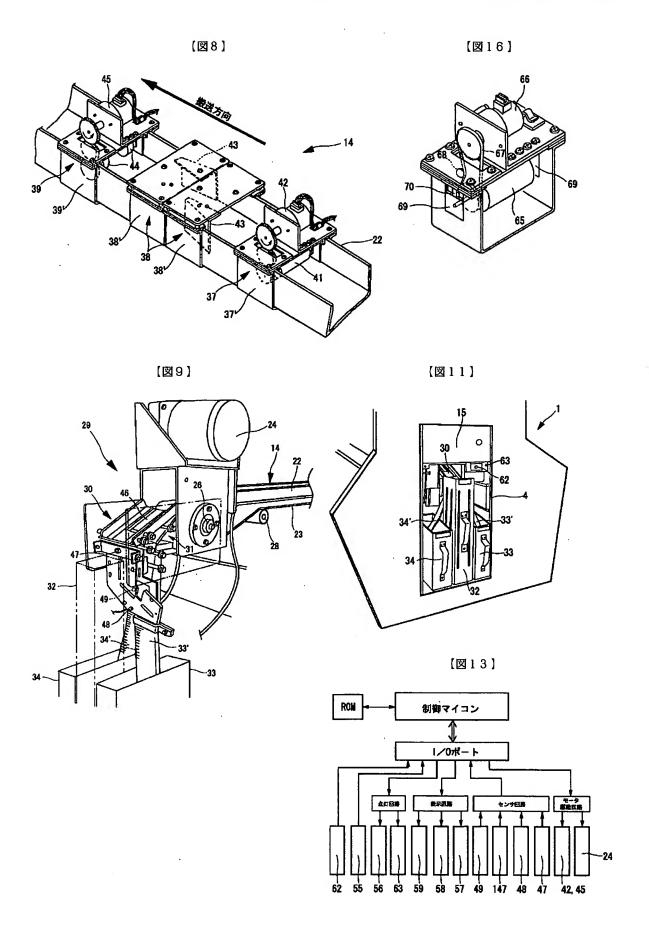
		(14)	特開2002-74468
	25		26
9 3	駆動モータ	*104	紙幣支流路(第3支流路)
9 4	フリーローラ	105	硬貨排出口
9 5	排出口	141	連結ユニット
9 7	挿入センサ	144	搬送ユニット
98	ガイドレール	1 4 5	駆動モータ
100	紙幣搬送路(第2本流路)	146	紙幣収容部(分別収容部)
101	紙幣挿入口	1 4 7	紙幣センサ (センサ)
102	紙幣識別ユニット(紙幣処理手段)	1 4 8	1000円札枚数表示器
103	紙幣排出口	*	

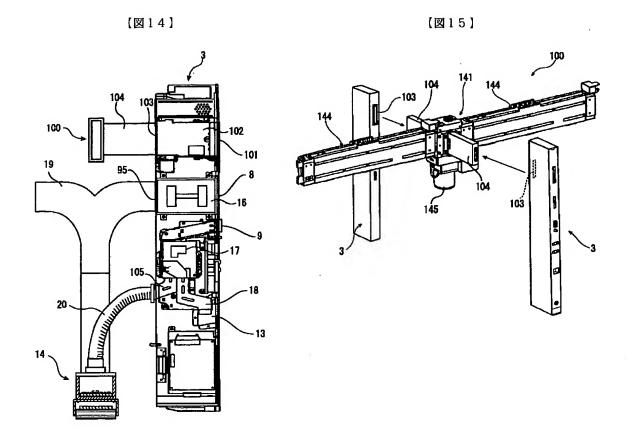
[図1] [図3]











#### フロントページの続き

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>		識別記号	FΙ	テーマコード(参考)
G07D	9/00	306	G O 7 D 9/00	416C 5B058
		4 1 6	G O 7 F 7/08	K

Fターム(参考) 2C005 MB02 MB09 NA06 SA01 SA21

TA03 TA22 TA24

2C088 BA88 BB01 BB13 BB15 BB19

BB20 BB21 BB23 BB25 BB27

BB30 BB36 BC78 BC79 CA08

CA23 EA45

3E001 BA01 BA02 BA05 CA08 DA03

EB14 FA06 FA22 FA23

3E040 AA01 BA13 FG01 FG06

3E044 AA05 BA01 BA02 BA06 CA06

DA02 D802 D815 DD03 FA03

FA11 FA13

5B058 CA15 KA12 YA06